

湖畔の風



みのりまつり開催

10月2日、秋晴れの日
4年ぶりにみのりまつりが開催されました。
中面に詳しく、載っています。



異聞 田瀬の歴史 第11回

その後の勇者たち

今でも、田瀬館の周辺からは時々人骨が見つかることもあります。田瀬軍の戦死者は手厚く葬られたが、伊達軍の戦死者は遺体を集めることなく、その場に葬ったからだと思われます。

慶長5年9月戦の翌20日、花巻・鳥谷崎城は前夜二子城を出陣した和賀本隊の総攻撃を受けました。後援部隊の主流は水沢を領していた伊達の家臣白石若狭守宗直。安俵館も攻められ館を守っていた腹帯主膳は戦死したが、かろうじて館は持ちこたえました。嘗ての領主・安俵玄蕃は和賀本隊の武将として鳥谷崎城を攻めていました。

北十左衛門は、名を部景といい、伯父で花巻開町の祖といわれる北松齊の養子となりました。南部藩では優秀な人材で、田瀬支援からすぐに50人の家来と共に花巻に駆け付け、慶長6年4月には和賀忠親を伊達領まで追いつめたということです。南部藩では金山奉行まで務めたが、藩主の怒りを買って、大阪夏の陣では豊臣方で戦い、後に南部藩で処刑されました。田瀬の戦いのころは二十歳か。田瀬館守護のため命を捧げた小田代恒真も二十歳だったそうです。

さて、落城寸前であった田瀬館に急遽加勢に駆け付けた下河原若狭（高屋弥八右衛門吉弘）の出自であるが、江刺領井手の領主であったが、『奥南落穂集』また『南部諸家系図』によれば、天正19年に江刺家臣・高屋左近則政なるものが江刺重恒の子・彦三郎の従者として逃れる時に山中で伊達勢の攻撃に会い、彦三郎と共に戦死。一族は遠野南部に仕えました。その三男に八右衛門恒方（吉弘）なるものがおり、鱒沢に住してその一族は下河原氏を称したといわれています。因みに八右衛門の子吉勝は、後に盛岡南部に仕え、寛永10年（1670）和賀岩崎村、鬼柳村の与力となり37石を賜りました。加勢に駆け付けた高屋八右衛門は恒方だったでしょう。

田瀬のみのりまつり開催

— 4年ぶりの開催 —



きのこの不作と新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年間開催されなかった、『田瀬のみのりまつり』が10月2日（日）開催されました。

秋晴れのもと、午前10時、狼煙を合図に開会セレモニーが行われ、清流田瀬子ども太鼓・田瀬激流太鼓の力強い演奏で来場者をお迎えしました。

田瀬地区はもとより、市・内外から約250人の来場者でにぎわいました。

マツタケなどのキノコ類をはじめ、地元産の野菜や鉢花、炭などの販売、飲食の提供として鮎の塩焼きや焼きホタテ、イカポッポ、まつたけご飯などが販売されました。どれも好評であつという間に売り切れてしまいました。食堂も開設され、まつたけご飯と芋の子汁のメニューに満足していただきました。

最後のお楽しみは、抽選会。お菓子、野菜、お花、炭などの賞品が当たり、特賞は最高級マツタケで大盛り上がりでした。

来年も開催されることを願って、今年のみのもりまつりは、終了しました。



午前10に合図のろしがあがり、開会セレモニーが行われました。

門岡将実行委員長、菅原勇一会長、内館桂市議の挨拶の後、清流田瀬子ども太鼓・田瀬激流太鼓の会の力強い演奏に圧倒されていました。



通り太鼓。
ぞれーっ！



今日はメンバー4人だけと
かっぱいがんばります！



ふわふわのきなこもち。
塩味がきいて、美味いよ！



3地区農家組合は餅をついて、餅の振る舞いをしました。



農産物、鮎の塩焼きやいか、ホタテ、花や焼き鳥、お菓子などの販売もありました。
ガラス細工等のクラフトの出店もありました。

ガラス細工
リンゴのストラップ



田瀬松茸生産販売組合はキノコの販売です。
マツタケ、マサカ、バクロウなどの自然のキノコです。
お客さんの多くはマツタケねらいです。11時からの販売にもかかわらず、9時前においでになったお客様もいらっしゃいました。
キノコ販売開始から数分で売り切れです！！
今年はキノコの量が少なかったです💧💧
来年をご期待ください！



食堂也大盛況です。メニューはまつたけご飯と芋の子汁でしたが、用意したものは売り切れてしまいました。
とても、美味しかったとのことです。



最後は大抽選会！！
賞品はお菓子の詰め合わせ、野菜、鉢花、炭等々
特賞はマツタケ！
なんと田瀬の方がゲットされました。笑顔がすばらしい
27名の方おめでとございます！



特賞のマツタケ！
お値段 10,000 円
ぐらいか？



マツタケだ。
やったー！



『フェスティバル 10ヘクタールクラブ 2022』



10月15日(土)田瀬地内で活動中の**花巻市地域おこし協力隊の坊迫舞香さん**が実行委員長の音楽祭を小倉地区で開催しました。オープニングを田瀬激流太鼓が力強い演奏で盛り上げました。その他、神楽の舞や地元(市内)バンド演奏に加え、全国で活躍するDJダイノジさんも出演して、全国各地から集まった観客は大盛り上がりでした。



今後の舞香さんの活躍をおおいに期待いたします。
地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



★自然観察会in田瀬 10月16日(日)開催

東和野鳥の会主催の自然観察会が白土・田瀬ダム周辺で開催されました。会員と当日参加の方合わせて10人ほどで、白土の大駐車場から遊歩道を2時間ぐらいかけて、植物、樹木を中心に観察しました。赤い実がついているコマユミ、マユミとツリバナの違いなど楽しく説明を受けました。野鳥を観察するには、木の葉が落ちず、冬鳥の到来にも早いということでしたが、それでも鳴き声も含めてヤマガラ、カシラダカ、アオゲラ、など10種類が確認されました。



つぎに田瀬地区で行われるときは地区の皆さんも参加してはいかがでしょうか？
新しい発見があるかもしれません。

11月の行事予定

- 視察研修 11月10日(木) 午前7時00分出発
- グランドゴルフ大会 11月12日(土) 8時30分開会

12月の行事予定

- 介護教室とマジック教室 12月6日(火)
- 資源回収 12月10日(土)
- 親子クラブ教室 12月18日(日)



※新型コロナウイルス感染状況などにより、変更になることがあります。ご了承ください。
※12月の予定については、後日詳しく、お知らせいたします。

田瀬地区の人口

(令和4年9月末現在)

行政区	世帯数	人数			比較 (8月末)
		男	女	計	
田瀬第1	68	81	92	173	—
田瀬第2	28	33	35	68	—
田瀬第3	72	75	88	163	—
計	168	189	215	404	—

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで